

# 振動数による時刻及び時間の定義

Author: Kato Kazuya

Date: 2024. 04.

Place: Japanese Archipelago

Language: Japanese language

Font: UD Digital Kyokashotai R

Font size: 10.5 pt

Word Processor: LibreOffice Writer

## 目的

この章では、俺は時刻と時間を振動数で定義する。

## 背景

俺は時刻を物富の交換の順序数で定義した。俺は物富の一定間隔の発射を振動と考える。このとき、俺は時刻及び時間を振動で定義する。

## 1章 振動数と時刻及び時間

### 目標

この章では、俺は単位時間を振動数で表現する。

### 定義

物体 A の振動数を  $f_A$  とする。物体に固有な係数を  $a$  とする。不要な場合、 $a=1$ 。

$$\vec{e}'_A = \frac{a}{f_A} \vec{e}_A \quad (1.1)$$

(1.1)は振動数による基底矢印の変換である。ただし、俺は基準 1 が存在すると仮定する。

$$\vec{t}_A = n_A \frac{a}{f_A} \vec{e}_A \quad (1.2)$$

(1.2)は時刻の矢印の定義である。

$$t_A = n_A \frac{a}{f_A} \quad (1.3)$$

(1.3)は時刻の定義である。これは成分間の等号である。

$$\vec{dt}_A = dn_A \frac{a}{f_A} \vec{e}_A \quad (1.4)$$

(1.4)は時間である。

$$dt_A = dn_A \frac{a}{f_A} \quad (1.5)$$

(1.5)は時間の成分間の等号である。

$$\vec{v}_A = \frac{f_A}{a} \left( \frac{dx}{dn_A}, \frac{dy}{dn_A}, \frac{dz}{dn_A} \right) = (v_x, v_y, v_z) \quad (4.6)$$

(1.6)は振動数を用いた速度の定義である。